

広報

わかさ



1月号

保育所でおもちつき大会

平成25年
contents

w a k a s a 2 0 1 3

- 2 新年のごあいさつ
- 3 子ども議会を開催しました！
- 4 中山間集落見守り活動協定の締結について
- 5 町土整備課からのお知らせ
- 6 確定申告の準備はお早めに！
- 7 平成25年度償却資産の申告時期になりました

今年も、おもちつき大会が若桜保育所で行われました。子どもたちは「よいしょ、よいしょ」と大きな声で元気なかけ声をあげながら、おじいちゃんやおばあちゃんとおもちつきを楽しみました。



まちづくりについて 提案

若桜町子ども議会を開催



新年のごあいさつ

若桜町長 小林 昌 司

新年明けましておめでと
うございます。

町民の皆様には、健やか
に新年をお迎えのことと心
からお慶び申し上げます。
また、本年が皆様にとりま
して健康で幸多き年であり
ますようお願い申し上げます。

さて、皆様方には日頃か
ら「元気な町づくり」に多
数ご参画いただき、「みん
なでつくる町づくり」が少
しずつ前進してきましたこ
とは、皆様のご支援のおか
げであり、深く感謝いたし
ます。昨年は衆議院総選挙
で、大きく揺れ動いた年で
ありました。年末の衆議院
総選挙により、新しい政権
が誕生しました。私たち国

民にとって安全、安心して
暮らしやすい年になるよう
期待しております。

昨年はいろいろな面で、
実りの多い年でありまし
た。国道482号湖見・茗
荷谷間のバイパスが11月24
日に開通しました。約83億
円の巨費と20年間に及ぶ大
事業でありました。さら
に八頭町妻鹿野方面から広
留地区にあがる広留野基幹
農道の開通、また、小中一
貫教育校の若桜学園の開校
や福祉事務所の開設、宿内
の「かりや」「昭和おもちゃ
館」、吉川の高齢者交流施
設「寄来屋」など、新しい
事業が次々とオープンいた
しました。

また、平成24年度は第9

次若桜町総合計画の初年度
でありまして、移住定住
の促進事業としての空屋
調査、おためし住宅の建
設、林道専用の路線の整備
や、木質バイオマス事業の
計画、商工会のチャレンジ
シヨップの開設、鳥獣被害
の対策、吉川村中2号線の
改修、旧若桜小学校の校舎
の解体、給食センターの設
計、移動購買車の支援、さ
らに借金は極力少なくし、
19億円の貯金も確保し、財
政の安定と健全化にも努
め、皆様のご支援により予
定どおり事業も進捗してま
いりました。

新しい年を迎え、旧池田
小学校の企業誘致工場の進
出、子育て支援の充実、幼
保一元化の子ども学園の開
園、給食センターの新築、
旧ゴミ処理場の解体、町営
住宅の大規模改修、商工会
の活性化、林道など路線の
整備と森林整備、鳥獣解体
処理施設の運営、人口定住
対策、若桜鉄道や氷ノ山を

活用した観光客の誘致、ま
た旧若桜小学校の跡地の活
用については、町民みなさ
まの参画を得て、活用方法
を決定して、設計したいと
思います。

特に、町民の健康づくり
にも力を注ぎたい、また高
齢化の進展に伴い各集落の
力が落ちてまいっております。
自助、共助、公助を基
本にお互いが支え合う集落
づくりを進めたいと思いま
す。

課題はたくさん山積みさ
れておりますが、この課題
を克服するのが私たちの仕
事です。町民のみならずと
一緒になって楽しい町づく
りを進めたいと思います。
私も常に町民の皆様の中
に入り、しっかりとご意見
を聞き、誇りの持てる若
桜町にしたいと思っていま
す。職員一同一生懸命に汗
をかかせていただきます。
是非、温かいご支援をお
願いたします。

若桜町子ども議会を11月20日(火)に
若桜町議会本会議場において開催しまし
た。当日は若桜学園の6年生6人と9年
生5人が学年を代表して提案・質問を行
いました。

まちづくりについて、日頃思っているこ
とや疑問に抱いていることを学園生らし
い視点で小林町長や高木教育長に質問し、
同時に行政や議会のしくみを学ぶことも
できました。



若桜をより素晴らしい町にするため、議論を行いました

議 長

6年生	森岡 岳
9年生	小倉 泰弘

代表質問者

学年	グループ名	氏 名	テ ー マ
6	町を元気にするグループ	山本有希乃	若桜町の観光活性化について (雪を使ったイベントの開催)
		田井 佑妃	
		小林 李帆	
6	農業グループ	大谷 駿	シカ料理の特産化について
		内田 翔太	
		平家淳一朗	
9		谷川 久樹	若桜町の人口について(移住の促進)
		西垣 桃花	若桜町のCMについて
		岩村 稔大	若桜町の観光活性化について(町内にある滝の活用)
		盛本 純矢	若桜町の観光活性化について(町木「桜」の活用)
		岡崎 留依	若桜町営バスの運行について

水道管の凍結に注意！！

- 気温がマイナス3℃以下になると、水道管の中の水が凍って、水道管が破裂することがあります。特に屋外に露出している水道管に注意してください。
- 凍らせないようにするために、水道管を保温材で覆ってください。保温材は市販されていますので、ご家庭で取り付けることもできます。
- 凍ってしまったら、凍った部分にタオルをかぶせ、その上からぬるま湯をゆっくりかけてください。直接熱湯をかけると水道管が破裂することがあります。
- 水道管が破裂したら、メーターボックスの中にある「元栓」を閉めて、給水装置指定工事店へ修繕を依頼してください。

町土整備課からのお知らせ

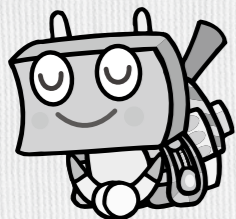
お問い合わせ先
町土整備課
(82)2236
IP9(82)2236

水道メーターボックス維持管理のお願い

- 水道メーターは、水道料金を決めるための大切な機械です。水道使用料を把握するために1ヶ月ごとに検針を行っています。正確かつ効率的に検針を行うために、次のことにご注意のうえご協力をお願いします。
- 注意点**
- メーターボックスの上には、物を置かない。
 - 犬などのペットは、水道メーターから離してつなぐ。
 - メーターボックス周辺や中は、きれいに保つ。
- ※長期間、水道を使用されない時は、漏水防止のために元栓を止めましょう。

除雪作業にご協力ください

- 除雪の季節がやってきました。積雪時にスムーズな除雪作業が行えるよう、ご協力をお願いします。
- **道路に車や物は絶対に置かない**
道路に車や物などが放置していると、除雪作業の妨げになります。絶対にやめましょう。
 - **門前の除雪・集落道の除雪は各戸・各関係者でお願いします**
機械除雪作業により、住宅の入口や集落道などの取り合いの部分に雪がたまる場合がありますが、各戸・各関係者での除雪をお願いします。
 - **散水施設（消雪パイプ）の運転管理にご協力をお願いします**
町道の散水施設は河川や道路側溝・用水路から取水しているため、水路に雪やゴミを流されますと、故障の原因になります。施設沿線の水路に雪やゴミを流さないようご理解とご協力をお願いします。



11月29日に行われた調印式の様子

鳥取医療生活協同組合と若桜町が 中山間集落見守り活動協定締結

鳥取医療生活協同組合と若桜町は、11月29日『中山間集落の見守り活動に関する協定』を締結しました。

この中山間集落の見守り活動は、民間業者の協力により、配達などの業務中に地域住民の日常生活に異常を発見した時に、消防や警察に連絡するなど緊急時の対応をしていただいたり、町に連絡していただく取り組みです。

鳥取医療生活協同組合には、毎月発行される「医療生協しんぶん」の手配り活動などにより見守り活動をしていただきます。

重大事件になる前に、見つけれられる体制を整備していき、高齢者や子どもも安心確保に努めていきます。

現在の協定締結業者（順不同）

株式会社新日本海新聞社	鳥取いなば農業協同組合	鳥取ヤクルト販売株式会社
大山乳業農業協同組合	鳥取白バラ乳販株式会社	鳥取県生活協同組合
ヤマト運輸株式会社	日本生命保険相互会社	日ノ丸産業株式会社
鳥取県エルピーガス協会 東部支部	郵便局株式会社中国支社	郵便事業株式会社中国支社
株式会社ゆうちょ銀行 鳥取店	株式会社かんぽ生命保険 鳥取支店	鳥取医療生活協同組合

平成24年度 若桜町社会福祉大会が 開催されました！

社会福祉大会実行委員会の主催により、若桜町社会福祉大会を若桜町公民館で開催しました。

若桜町の社会福祉に功労のあった個人8名と1団体が、社会福祉協議会長の表彰を受けられました。

表彰後、2つの講演があり、最初は「自然災害と地域」をテーマに日野ボランティア・ネットワークの森本智喜氏にお話していただきました。実際のお話で、日頃の地域での助け合いや支えあいが、災害の時にはとても重要になってくることがよくわかりました。

次の講演は、フリーアナウンサーの小谷あゆみ氏による講演で「介護の一步は思いやり」をテーマにお話されました。数々の介護リポートの経験に基づき、介護していく上での思いやりの大切さについて教わりました。明るく元気なお話で、会場に活気があふれていました。

平成24年度 若桜町社会福祉協議会長表彰 被表彰者

民生・児童委員功労者	中町 谷口雅子
〃	上町 宮本光江
〃	下町 上山邦子
社会福祉協議会役員功労者	吉川 坂本 等
ボランティア功労者	新町 稲村恵美子
〃	香田 小林道子
〃	香田 浅井育子
社会福祉功労者	わかさあすなろ
〃	藤原紀子
団体ボランティア功労	若桜宿老人クラブ

(敬称略)



※医療費控除を受ける人は、事前に医療機関別・個人別に領収書などを区別し計算しておいてください。

※農業所得の申告をされる人は、必要経費をそれぞれ分類して計算し、できるだけ収支内訳書を記載してください。

※営業・譲渡所得・山林所得の簡易な申告は受付けますので、該当地区の日程にお越しください。それ以外の方は鳥取市役所駅南庁舎で申告してください。(確定申告期間中は鳥取税務署での申告相談を実施しておりませんので、ご注意ください。)

※上場株式などに係る配当など(大口株主を除く)を申告する場合は、住民税額を「住民税に関する事項」欄に記入してください。

※国税庁ホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)エルタックスでの確定申告が便利です。エルタックスを利用して申告すると、最高3,000円の所得税額控除の適用を受けることができます。(平成19～23年分のうちこの控除を受けた人を除く)

年金所得者に係る確定申告不要制度について

公的年金などの収入金額が400万円以下であり、かつ、公的年金などに係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告は必要ありません。ただし、還付を受けるための申告書を提出することはできません。

確定申告不要制度により所得税の申告をしなかった場合で、次に当てはまるときは住民税の申告が必要です。

- ①公的年金などに係る雑所得のみがある方で「公的年金などの源泉徴収票」に記載されている控除(社会保険料控除や配偶者控除、扶養控除、基礎控除など)以外の各種控除の適用を受けるとき。
- ②公的年金などに係る雑所得以外の所得があるとき。

〈申告方法は〉
申告すべき資産があり、昨年度申告された方には申告書を12月下旬頃に郵送しています。償却資産の種類、数量、取得時期、取得価額、耐用年数などを申告してください。
また、インターネットによる電子申告(エルタックス)もご利用いただけます。詳しい内容や手続きにつきましては、エルタックスホームページをご覧ください。

〈申告する必要がある人は〉
平成25年1月1日現在で、町内に償却資産を所有する法人や個人です。
〈償却資産とは〉
土地や家屋以外の『事業用資産』
事業のために会社や個人が所有している構築物、機械、船舶、運搬具、工具及び備品などです。
〈償却資産の対象になるものは〉
事業のために会社や個人が所有している構築物、機械、船舶、運搬具、工具及び備品などです。

平成25年度の償却資産(固定資産税)の申告時期になりました

新規で事業を始められた方や未申告であった方などは、役場税務課にお問い合わせください。

〈申告にあたっての注意点〉
平成20年度税制改正において、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」が改正され、「機械及び装置」を中心として資産区分の見直し、耐用年数の変更が行われました。

平成25年1月1日の時点でお持ちの資産の中に、平成19年以前に取得した機械及び装置で耐用年数に変更が生じる場合は、訂正が必要となりますのでご注意ください。
(※耐用年数の詳細については、財務省ホームページでもご確認ください。)

〈申告書の提出期限などは〉
提出期限：平成25年1月31日(木)
提出先：役場税務課



確定申告の準備はお早めに!

お問い合わせ先
税務課
(82)2234
IP(982)2234

申告の相談・受付は
2月18日(月)～3月15日(金)

所得税の確定申告と町県民税の申告時期が近づいてきました。
必要書類・領収書などを事前に整え、正しい申告をお早めをお願いします。

申告の日程・詳しくは広報2月号・回覧などでお知らせします。

所得税 確定申告が必要な人

○給与所得の人

次のいずれかに該当する人は、確定申告が必要です。

- ①給与収入が2,000万円を超える人
- ②給与所得・退職所得以外の所得合計額が20万円を超える人
- ③2カ所以上から給与をもらい、主たる給与以外の給与収入金額と、給与所得・退職所得以外の所得の合計額が20万円を超える人

○給与所得以外の人

平成24年中に事業所得(農業・営業など

による所得)があった人、不動産所得(地代・家賃など)のあった人、土地や建物などを譲渡した人などで、所得の合計額が扶養控除・基礎控除、その他の所得控除の合計額よりも多い人などは必ず申告してください。

○所得税の還付

平成24年の中途に退職し、再就職していない人や、多額の医療費を支払った人(医療費控除)、住宅の取得や一定の増改築のために銀行などから借りた借入金残高がある人(住宅借入金特別控除)などは確定申告をすると源泉徴収された税金が還付されることがあります。

町県民税

平成25年1月1日現在、若桜町に住所がある人は、3月15日までに町県民税の申告書を提出しなければなりません。

この申告書は、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の軽減措置・介護保険料・保育料

などの判定や所得証明などの資料になりますので、収入がない人・扶養家族になっている人も必ず期限内に申告してください。
ただし、所得税の確定申告をした人、年末調整をした給与以外の所得がない人などは申告の必要がありません。

申告に必要なもの

- ① 申告される人の印鑑
- ② 生命保険料・地震保険料などの控除を受ける人は保険料の支払証明書
- ③ 国民年金保険料の支払額の確認できるもの(社会保険料控除証明書など)
- ④ 源泉徴収票・年金支払報告書
- ⑤ 医療費控除を受ける人は領収書・または証明書、保険などで補てんされる金額の明細書
- ⑥ 還付申告の場合は申告する人の金融機関の口座番号のわかるもの
- ⑦ 事業所得(農業・営業)・不動産所得などのある人は収入・支出明細書・領収書など
- ⑧ 寄附金控除を受ける方は、寄附した団体から受けた受領証など



若桜町卓球大会



12月9日、団体戦4チーム・個人戦9名の参加のもと、若桜町卓球大会が開催されました。

団体の部は、メンバー不足によりオープン参加のチームや、交代でプレーするチームもあり、チーム編成に苦心しながら試合が展開されました。また、若桜学園の卓球部が初めてオープン参加で出場し、ハツラツとしたプレーや息をのむような素晴らしい試合も見られました。

個人の部は、下学年の選手が上学年に負けまいと大きな声を出したり、機敏に動いて玉を追いかけてたりするなど、熱戦が繰り広げられました。



優勝：上町チーム

団体の部

チーム名	①スポ少保護者会	②上町	③若桜学園卓球部	④西町	勝-負	順位
①スポ少保護者会	-	1-2	3-0	3-0	2-1	2
②上町	2-1	-	1-2	2-1	2-1	1
③若桜学園卓球部	3-0	2-1	-	3-0	3-0	オープン
④西町	0-3	1-2	0-3	-	0-3	オープン

個人の部

第1位	小林 優介
第2位	山本 彩
第3位	大谷 駿



白熱した試合が繰り広げられる



準優勝：スポ少保護者会チーム



個人の部で上位を独占したスポ少卓球部のメンバー

宝くじ助成金で 福祉車両などを購入しました

財団法人自治総合センターは宝くじの社会貢献広報事業として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的として、地域活動に助成支援を行っています。

本町では、この助成事業を活用してすべての住民にやさしいまちづくりを進めるため、福祉車両を2台と車いすを購入しました。

これらの車両には座ったままの姿勢で乗り降りできる助手席シートリフト機能や車いす・ストレッチャーに乗ったまま降り降りできるスイングアームリフト機能を備えており、車いすや寝たきりの方の輸送が可能となります。

今後、非営利特定活動法人ワーカーズコープゆいまるに活用していただき、町内での福祉輸送などの充実に役立てていきます。



楽しかった子どもフェスティバル

まず、第1部「きれいに作ろうタイム」では、クリスマスリースづくりをしました。用意されたたくさん飾りから自分の好きな物を選びボンドでつけて、自分だけのお気に入りのリースを作りました。どうしたらきれいに仕上がるか思いを巡らして、カラフルな自分だけのオリジナルクリスマスリースを完成させることができました。



お気に入りリースの完成！

今年度も12月1日「わかさ子どもフェスティバル」を若桜町公民館にて開催しました。1年生から6年生まで21名の児童が参加しました。

どの子も 我が家の子

家庭・地域教育シリーズ⑧

次に、第2部「作って食べようタイム」では、豚汁、おにぎり、ドーナツを作りました。上級生が同じグループの下級生にやさしく教えながら割り当てられた仕事を協力してやっていました。どのグループも仲よくてきぱきと活動できました。どれもおいしくできあがり、たくさんおかわりをしていました。短い時間でしたが、参加した子どもたちからは「とても楽しかった。」と好評でした。上級生のリーダー性もさらに伸ばすことができました。みんなが協力したことで楽しいイベントとなり、仲間づくりや自信を深めることにつながったようです。



バッチリ協力できました！！

農業委員会 からのお知らせ

お問い合わせ先
農業委員会事務局
(82)2239
産業観光課
IP9(82)2238

「農業委員会」って何？

農業委員会は、「農業委員会等に関する法律」によって市町村に設置が義務づけられている行政委員会です。農業・農業者を代表する唯一の組織です。選挙により選ばれた6人と、団体（農業協同組合・農業共済組合）推薦2人、町議会推薦2人の合計10人、及び農業委員会事務局で構成されています。

12月12日に 農業委員会を開催しました。

審議事項

- ・ 利用権設定 1件
- ・ 非農地証明 2件
- ・ 農地法第3条の規定による許可申請 2件

新成人のみなさんへ

～契約は慎重に～

20歳になったみなさん、成人おめでとうございます。さて今回は、契約について、未成年の場合と成人の場合の違いについて少しお話したいと思います。

これまでは、あなたが親の同意を得ずに結んだ契約は、一定の場合、取り消しができることがありました(未成年者取り消しといいます)。しかし、成人になるとあなたに契約上の責任がかかります。

そこを狙い、20歳になる方にダイレクトメールや電話で誘いをかけ、高額な商品の契約を迫るといったことが多く発生し、トラブルが多数起る時でもあります。

勧誘を受けても、その商品が本当に必要かどうかよく考えて、購入意思がない時は、きっぱりと断りましょう。契約は、口約束でも成立します。契約書をつくるのは、合意した内容の証拠を残すためです。**原則、一度結んだ契約は、勝手にはやめることはできません。**

勧誘方法によっては、クーリング・オフといって一定期間は契約の解除ができることもあります。困った時は、消費生活相談窓口にご相談ください。秘密は厳守されます。(若桜町消費生活相談員)

電話相談
毎週火曜日 9時～16時
IP☎9(71)0822 ☎(71)0822
(※いずれも相談専用ダイヤルです)

面談相談
毎週火曜日 9時～16時
地域福祉センター トリーミー 2階

出前講座お申し込み先
役場町民福祉課
IP☎9(82)2232
☎(82)2232・2233

消費生活相談窓口だより くらしの悩み解決相談所

出会い系サイト
ポイント購入ばかりで出会えない

キャッチセールス
目的は高額商品の販売!

若者をねらう悪質商法



資格商法
簡単に資格が取れる!と誘う

マルチ商法
簡単に収入が入る!と誘う

債権回収
レンタルビデオ店から債権を譲渡



まちゆかい

11月24日 ㊦ >>> 一般国道482号若荷谷・ 湊見バイパスの開通

鳥取県が整備してきた若荷谷～湊見区間の『若荷谷・湊見バイパス』がついに開通しました。

これまで幅員が狭く、急勾配・急カーブが連続していた区間に、菴米川や若荷谷ダムを横断するバイパス道路が完成し、通行がしやすくなりました。菴米地区にある「わかさ氷ノ山自然ふれあいの里」の各観光施設や氷ノ山スキー場への利便性が向上しました。

これにより、若桜町への観光客がさらに増えることが期待されます。

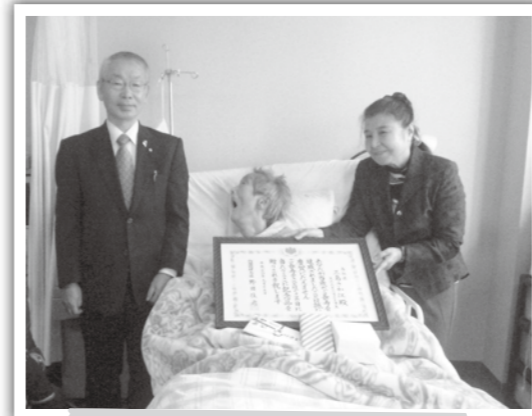
開通式で行われたテープカット



11月25日 ㊦ >>> 三島さか江さん100歳 おめでとうございます!

11月25日に、山田町の三島さか江さんが100歳を迎えられ、国からお祝い状と記念品、町から長寿祝い金と記念品を贈らせていただきました。

町では、100歳の長寿を迎えられた方に対して、ご長寿を祝福するとともに多年にわたり社会の進展に寄与してこられたことに感謝し、あわせて町民の敬老思想を深め、老人福祉の増進を図るため、長寿祝金を支給しています。



三島さんおめでとうございます

12月3日 ㊦ >>> 12月から移動販売車による 買い物支援がスタートしました

12月3日、トスク若桜店前で移動販売車の出発式が行われました。若桜町内では、食料品や日用品などを販売しているお店が少なくなっており、また、交通手段がないなど日常の買い物に不便を感じておられる方が増えています。鳥取いなば農協(運営はトスク(株))が、鳥取県の支え愛活動補助金を活用して移動販売車を購入され、各集落を訪問し、買い物支援を行うこととなりました。

出発式の様子



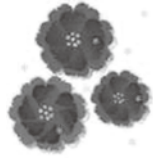
移動販売車による集落訪問の様子





隣保館だより

記事に関するお問い合わせ
高野隣保館 ☎(82)1602
IP☎9(82)1602
✉rinpokan@town.wakasa.tottori.jp



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



寒い気候が続いておりますが、お元気にお過ごしでしょうか。隣保館は、今年も同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決のため、様々な学習や事業を企画いたします。お互いの人権を尊重し共に楽しく生きられる社会の実現のため、活動して行きたいと考えておりますので皆様のご意見・ご指導をいただきますよう、お願い申し上げます。新年の言葉とさせていただきます。
隣保館職員一同

人権コンサート・人権意見発表の感想

～解放ふれあいまつり前夜祭のアンケート結果から～

参加者 60名	アンケート協力者	33名
★参加いただいた動機（理由）は何ですか？	人権問題に関心があるから	17名
	コンサートに興味があったから	13名
★講演会に対する率直な感想をお聞かせ下さい。	たいへん満足した	18名
	満足した	13名
★今後希望する講演会の形式は何か良いですか？	人権コンサート	25名
	人権落語	8名
★（その他ご意見・ご感想）		
・参加者が少ないのが気になる	・町民自身が意識を持ってほしい	
・子どもたちが参加出来る方策がないのか	・歌詞カードがあれば良かった	
・心がこもった歌がとても良かった	・やさしくなろうと思った	
・人権意見発表を聞いて良かった	・自分の価値観を見直すきっかけになった	

★さい味噌づくり教室(11月22日)★

「伝えたい！消えゆく田舎の郷土料理」昔ながらの家庭の味は味覚を喜ばせてくれるだけでなく、温かく心ませる不思議なパワーを持っています。

それぞれの家庭で収穫した野菜などを使用し、ここにしか無い味に仕上げました。



昔ながらの味を作りました！



各家庭で収穫した野菜を使っています

今月の言葉 老人の 感謝がいっぱい ドリーミー

いきいき通信



お問い合わせ先
若桜町保健センター (82)2214
若桜町包括支援センター (82)2209
IP 9(82)2214

トランポリンを使った高齢者のための「トランポ・ロビックス」教室

包括支援センターでは、今年度より高齢者に多い「転倒」を予防するため、トランポリンを使った「高齢者向けのトランポ・ロビックス教室」を行なっており、毎週火曜日にゆうゆうわかさで、音楽にあわせて、楽しく体を動かしています。

「トランポ・ロビックス」は、硬い床での運動よりも膝関節にかかる負担が大幅に減るため、膝に負担をかけずに有酸素運動ができることや、足腰の筋力やバランス感覚の低下が予防できます。

参加者は、「町民運動会で中学生の演技を見て、自分もしてみたい。でも大丈夫だろうか」などと、



リズムに乗って体を動かします

期待と不安を持ちながら初めての運動に挑戦されました。

開始前はまず血圧を測った後、トランポリンの上で足踏みを行い、徐々に手の運動もつけていきます。運動前後にストレッチ体操で十分に体を伸ばし、決して無理をしないように自分の体力に合わせて行なっています。参加者からは「すごく楽しい」「はじめは体がふらついていましたが、今は安定してきた」と喜んで話しておられます。

この教室を通して、いくつになっても元気でいきいきと暮らせるようお手伝いをしていきたいと考えています。

平成24年度 がん検診に対する知事表彰受賞

11月13日（火）第40回鳥取県がん征圧大会が鳥取市民会館で開催され、若桜町が平成24年度市町村がん検診に対する鳥取県知事表彰の総合部門において受賞しました。

これは、平成23年度に行った胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診及び子宮がん検診の受診率の平均値が優れていたことが高く評価されたためです。

鳥取県では、がん検診受診率50パーセントを目標にしていますが、まだまだ達成できていないのが現状です。

若桜町ではたくさんの方にごん検診を受けていただけるよう、保健センターで行う集団検診と医療機関での個別検診を実施しています。

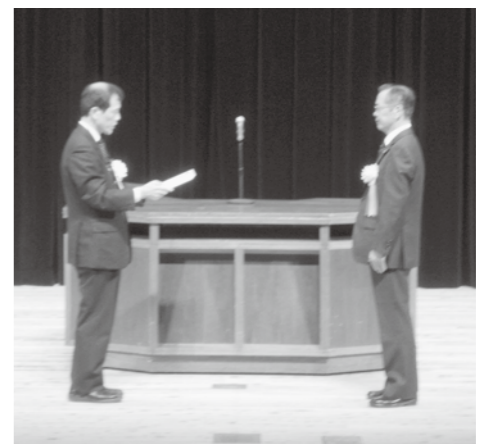
1月30日（水）と2月3日（日）に保健センターで集団検診を行いますので、24年度にまだがん検診を受けておられない方は是非受けてください。

なお、個別検診は1月末（子宮・乳がん検診は2月末）まで実施しております。

これからも、年に1度はがん検診を受けましょう。



表彰状が授与されました



表彰状を受け取る山本副町長

新 着 図 書

2012. 11. 30 まで

《 文 学 》		《 そ の 他 》	
・禁断の魔術 8	東野 圭吾	・14歳からわかる生活保護	雨宮 処凛
・無花果とムーン	桜庭 一樹	・わくわく城めぐり	荻原 さちこ
・スリジエセンター 1991	海堂 尊	・一人ぶんから作れるラクウまごはん	瀬尾 幸子
・陰陽師 酔月ノ巻	夢枕 猿	・どうか、お静かに	スコット タグラス
・平泉・早池峰殺人蜚	梓 林太郎	・日本興国論	渡部 昇一
・ラインの虜人	田中 芳樹	・拉致と決断	蓮池 薫
・南極風	笹本 陵平	・直観力	羽生 善治
・妖しい関係	阿刀田 高	・ひっかかる日本語	梶原 しげる
・はぶらし	近藤 史恵	《 ヤングアダルト 》	
・この君なくば	葉室 麟	・お面屋たまよし	石川 宏千花
・獣眼	大沢 在昌	・インヘリタンス 上・下	クリスファー パトリック
・64 (口クヨン)	横山 秀夫	《 児 童 書 》	
・あの雲を追いかけて	アレックスシアラー	・ツバメ号の伝書バト 上・下	アーサー ランサム
・十津川警部風の挽歌	西村 京太郎	・ハーブ魔女の不思議なレシピ	あんびる やすこ
・母性	湊 かなえ	・べちゃんコスタンレー	ジェフ ブラウン
・月の輪草子	瀬戸内 寂聴	・ムジナ探偵局学校の七不思議	富安 陽子
・旅猫リポート	有川 浩	・雨ふる本屋の雨ふらし	日向 理恵子
・ブルーマーダー	菅田 哲也	《 絵 本 》	
・ウエストウイング	津村 記久子	・おたすけこびととハムスター	なががわ ちひろ
・たとへば君	河野 裕子	・くらくてあかるいよる	ジョン ロック
・衣もろもろ	群 ようこ	・バナナンばあば	林 木林
・老いかたレッスン	渡辺 淳一	《 郷 土 》	
・伊集院静の「贈る言葉」	伊集院 静	・平家かくれ里写真紀行	産業編集センター
・泥酔懺悔	朝倉 かすみ	・望郷	蜂谷 彌三郎

※この他にもたくさん入ってきていますので、当館新刊コーナーをご覧ください。

ほんのひろばだより

2013.1 No.100

わかさ生涯学習情報館

TEL 0858(82)6860

IP 9(82)6860

FAX 0858(82)6861



あけましておめでとうございます

昨年も多くの方にご利用いただきありがとうございました。
本年も皆様のご希望に添えるよう、職員一同努力してまいりますので、
よろしく願いいたします。

新年は1月5日(土)から開館しております。
寒さが一段と厳しい日が続きますが、皆さまのご来館をお待ちしています。
5日は本を借りてくださった方(先着30名)に、情報館よりお年玉をお配り
いたします。ぜひ情報館においでください。



蔵書点検のおしらせ

蔵書点検のため下記の期間休館いたします。

期間 1月29日(火)~2月1日(金)

利用者のみなさまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

期間中の本の返却は返却ポストにお願いいたします。

2013「若い人に贈る読書のすすめ」

2013年の「若い人に贈る読書のすすめ」推薦図書24点が選定されました。

- 『聞く力』 阿川 佐和子
- 『七夜物語 上・下』 川上 弘美
- 『上昇思考』 長友 佑都
- 『怪物はささやく』 パトリック・ネス
- 『幸せの条件』 菅田 哲也

など
情報館で貸出しできます。ぜひご利用ください。

ほんのひろば カレンダー

1月						2月							
日	月	火	水	木	金	日	月	火	水	木	金		
		1	2	3	4	5					1	2	
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28		

※第1~第4火曜日「本の巡回便ムーブック」運行

【貸出冊数と期間】 1人5冊まで、2週間

【開館時間】 10時~18時

【休館日】 毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日・年末年始

どなたでも利用料金は無料です

おはなし会

*乳幼児対象おはなし会

1月17日(木) 10時30分から
(読み聞かせグループ「もこもこ」)

*小学生対象のおはなし会

1月19日(土) 10時10分から
(情報館司書)

※日時を変更しました。ぜひ親子でお話を聞きに来てください。

場所:情報館プレイルーム

お気軽においでください。



年始の営業予定

1月1日(火) → 休館日
 1月2日(水) → 休館日
 1月3日(木) → 休館日
 1月4日(金) → 休館日
 1月5日(土) → 通常営業

本年も皆様の健康を願い
良い年にいたしましょう。

2013年もよろしくお願い致します



あけまして
おめでとう
ございます

本年もよろしく願います
スタッフ一同

2013・1月号
NO.97

わかさ
温水プール
だより

TEL: 82-2306
FAX: 82-2306

1月の予定

◎小学生水泳教室

カエルコース

5日・19日(土)

10時40分~11時30分

イルカコース

5日・19日(土)

11時40分~12時30分

シャチコース

5日・19日(土)

10時40分~11時30分

クジラコース

5日・19日(土)

11時40分~12時30分

10日・24日(木)

17時40分~18時30分

(営業日)

毎週水、木、土、日曜日
10時30分~18時30分

(休館日)

毎週火曜日

(火曜日が祝日の場合は水曜日が休館日になります。)

毎週月、金曜日
12時~20時

第9回若桜氷ノ山寿大学 「気軽にできる健康体操」を体験

12月13日（木）に開催した第9回若桜氷ノ山寿大学は、フィットネス ジャングル運動指導員の錫木さんを講師に迎え、「気軽にできる健康体操」を教わりました。

椅子に座って講師の先生の指示に合わせて手、足、指を動かす運動をするのですが、これがなか

なか難しく、意思に反した身体の動きに会場内は大爆笑でした。

講師の先生からは、冬場でもお茶や水の水分補給が大切であること、指先を動かすことで身体が温まり、脳が活性化すること、こたつで縮こまっていないで身体を動かすことの大切さを教わりました。

参加者の中には「1年分笑った」という声が出るほど、笑いの絶えない楽しい寿大学となりました。



「その場で足踏み」イチ・ニー、イチ・ニー

受講生募集

プリザーブドフラワー講習会

平成25年1月27日(日)
13時30分～

詳しくは広報わかさ1月号チラシをご覧ください。
みなさまのご参加をお待ちしています。

川柳 (わかさ吟社)
寒くなり私の背中丸くなる 植田みのる
ポイントを貯めてグルメの食べ歩き 車井 信恵
幸せかと訊かれてハイと返事する 門村 千代
皮下脂肪あるから冬は大丈夫 蔵本 悦子
楽しもう老いてますます好奇心 中田 房江
この年で何を願うか流れ星 茗荷 きみ
午後十時あとは二次会三次会 盛田 夢路
太りたい食欲の秋楽しんで 石岡せつ子
夜十時お休み前の自由とき 西谷 幸子
人生のオマケのような時を生き 谷口 史子
笛吹けど踊らぬ人が側にいる 永原 昌鼓
絵の様な日本の四季は素晴らしい 土岐 昌子
墓のそば色とりどりの菊を植え 藤原美智恵
朝食に五分化粧に十五分 川上 巧
減反の田に白サギが絵を描く 山本 欣和

敵討ち鹿をしとめて鍋料理 盛田 康秋
泥まみれ洗えば大根美しい 中島 寿道
財源は増えぬが増える党の数 竹口 清信
健康は宝だったと病んで知る 岡崎 彰夫
たっぷりと年金貰う気でおった 藤原 鬼桜
俳句 (若桜いづみ俳句会)
街路樹の紅葉透かして城晴るる 西尾 青雨
冬紅葉濡れて深まる真紅かな 山根 里江
紅葉背肩寄せ合いて写真かな 坂口 伸子
零余子飯昭和の頃を思ひけり 谷口 裕子
追憶の寮歌に醒めて朝時雨 中村 節枝
俳句 (鶴尾句会)
句碑の庭色なき風に薄き色 山本 小品
寺多き蔵多き町山眠る 盛田 紘子
山門に入る正面紅葉焼ゆ 田島 富子
独り居に色こぼしけり庭紅葉 谷口 裕子
風受ける土蔵のこて絵冬に入る 竹本 光子
朝の空山端をつたふ白き月 茗荷 恵子

『パソコン教室』

若桜町公民館では、11月13日、16日、20日の3日間パソコン教室を開催しました。

「パソコン入門」「初めてのインターネット」「年賀状作成」の3コースに分けて開催しましたが、受講者の皆さんは真剣そのもので、次第にスムーズにパソコンが操作できるようになりました。

最後の年賀状作成コースでは、各自が年賀状に使いたい画像を持参して、画像の挿入の仕方を教わり、思い思いの年賀状を完成させることができました。



パソコンに真剣に向き合う参加者



お正月の寄せ植え講習会

12月8日（土）、オズガーデンの遠藤さんと小山さんを講師にお迎えして、来年のラッキーカラーであるゴールド・オレンジ・ブルーの三色の花を使った、お正月の寄せ植え講習会を開催しました。

お正月の花の代表である葉ぼたん、新芽の明るい黄色の花が咲くロータス（ゴールド）、寒い冬に明るいオレンジの花が咲くパンジーみかんちゃん（オレンジ）、パンジーの小輪形のビオラ（ブルー）の花々の中にスイセンなどの球根を浅く植え込みました。来年春には球根が芽を出し、ゴージャスな花が咲き、今とは違った寄せ植えが鑑賞できるということです。来春が楽しみです。



玄関を華やかに彩る寄せ植えの完成です

サークル紹介 押花サロン

私たち押花サロンは、中山和佳子先生のご指導により、8名ほどの会員で活動して12年くらいになります。
押花をつくるのは大変ですが、庭や道でかわいい花や野草を見つけたとき、押花がきれいに押せたとき、作品がうまくできたときの嬉しさはひとしおです。
みんなで押花のやりとりをしたり、花の名前を教えあったりして楽しみながら活動し、10月の町民文化祭では、「押花体験会」を実施しています。
活動は、毎月第2土曜日の13時～16時まで（冬季は花がないので休み）としています。みなさまの入会をお待ちしています。



昨年の町民文化祭での体験会

